

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式					
E112K001	保健体育科指導法(中等) (Introduction Method of Health and Physical Education(Junior High School) )						対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態				
必修	2	2	教育学部 令和2年度 以降入学生用		火5	日本語		単独				
担当教員	氏名 大塚 道太 E-mail dohtsuka@oita-u.ac.jp 内線 7627											
授業の概要	本授業では、まず中学校及び高等学校学習指導要領に示されている保健体育科の目標と内容について理解する。その上で、体育の授業を計画するための基本的な知識や技能を身につけ、学習指導案を作成する。そして、模擬授業を通して、授業の評価と改善をするための基本的な知識や技能を身につける。											
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)					1	2	3	4	5	6	7
目標1	中学校及び高等学校学習指導要領に示された保健体育科の目標と内容について述べるができる											
目標2	体育の授業を計画するための基本的な知識や技能を身につける											
目標3	体育の学習指導案を作成できる											
目標4	体育の授業の評価と改善をするための基本的な知識や技能を身につける											
目標5												
目標6												
目標7												
目標8												
目標9												
目標10												
各DPへの関連度(計10)								6	4			
授業の内容												
1	オリエンテーション(授業の進め方や評価の説明など)・授業の概要(体育の基本的性格について)											
2	体育の目標について											
3	体育の内容について											
4	授業の計画 体育の授業の特徴											
5	授業の計画 学習者について											
6	授業の計画 教材について											
7	授業の計画 学習の指導方法と形態について											
8	授業の計画 学習の評価について											
9	授業の計画 指導の工夫(情報機器及び教材の活用を含む)について											
10	学習指導案の作成 単元設定と指導・評価計画について											
11	学習指導案の作成 授業のねらいと展開について											
12	学習指導案の作成 学習活動と指導上の留意について											
13	模擬授業											
14	授業の評価と改善について											
15	本授業のまとめ(これからの体育の授業について)											
ラック ニ ン グ	A:知識の定着・確認	小テスト、話し合い、学習指導案の作成、模擬授業					工 夫 の 他 の					
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	事前に配布した資料や教科書について予習する(20h)、模擬授業を実施するための準備(5h)										
	事後学修	配布資料やノートを用いて復習する(15h)、学習指導案の作成(5h)										
	想定時間合計	45										
教科書	文部科学省「中学校学習指導要領 解説 保健体育編」東山書房、2018、ISBN978-4827815764											
参考書	文部科学省「小学校学習指導要領 解説 体育編」東洋館出版社、2018、ISBN978-4487287079 文部科学省「高等学校学習指導要領 解説 保健体育編 体育編」東山書房、2018、ISBN978-4827815689											

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標									
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	小テスト	40%										
	学習指導案の作成	30%										
	最終課題	30%										
	小テストと最終課題の合格と学習指導案の提出を単位取得の条件とする。											
注意事項												
備考	この科目は『地域創生教育科目』です。											
リンク												
	URL											